

やまがたアルカディアエリア



SDGs 探究教育旅行

プログラム



白鷹町



南陽市



長井市



小国町



飯豊町



MISSION 東洋のアルカディアを子どもたちへ
VISION 日本最強のローカル



やまがたアルカディア観光局
YAMAGATA ARCADIA Tourism Bureau



やまがたアルカディアエリアとは

MISSION 東洋のアルカディアを子どもたちへ

山形県南部に位置する長井市、南陽市、白鷹町、飯豊町、小国町の2市3町で構成されるお互いの顔が見えやすい中規模エリア。豊かな水が流れる大地に、季節の花々が咲き誇り、独自の伝統文化や食文化が息づく、自然資源に恵まれた地域で、かつて19世紀の女性旅行家イザベラ・バードは、「東洋のアルカディア」という言葉でこの地を讃えました。

私たちは、言葉では表しきれない心温まる美しい情景を守り、この地に住む人・働く人・訪れる人とともに、精神的にも経済的にも幸福度の高い地域をつくりあげ、次世代につないでいくことを目指しています。

「最強のローカル」を掲げた地域づくり

VISION 日本最強のローカル

私たちは、この地に暮らすことを誇り、100年、はるか先まで続く“日本最強のローカル”を目指し、観光地域づくりを進めてきました。これは、SDGsが掲げる持続可能な社会の実現にも通じるものです。

本誌では、やまがたアルカディアエリアの学びを「自分達で作る」、「資源循環」、「山・水・森 地域の恵み」、「地域に生きる人」、「お互いを活かす多様性」の5テーマで7つのプログラムとして紹介しています。

また、地域の人々が五感で感じ、『圧倒的に気持ち良い』と絶賛する四季折々の美しい景観やSDGsに繋がる自然の中での営みをコラムとして紹介しています。

山・水・森が織りなす美しい景観、地域の人々との触れ合いや、独自の文化体験等を通して、皆さんにとってのアルカディア(理想郷)を探る教育旅行に出かけてみませんか!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの取り組みについて

SDGs(エスディーゼーズ)は、「誰一人取り残さない」という高い理念のもと、2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットで構成されており、全ての国連加盟国が取り組んでいます。

SDGsの17の目標は、それぞれが関連し合っていることから、一つの問題解決が別の問題解決の障害になる場合があるため、必ずしも問題の解決を目指すのではなく、バランスを取りながら最適解を見つけていく姿勢が大切とされています。

contents

P4	<h4>自分達で作る</h4> <p>プログラム 白鷹町まちづくり複合施設(白鷹町) ～自分で作る、自分達で作る、地域で作る 最強のローカル～</p> <p>プログラム 山形工房×SPIKE(長井市) ～けん玉で健康で活力ある地域づくりを目指す 最強のローカル～</p> <p>コラム ● 触れる資料館!白鷹町歴史民俗資料館 あゆみしる(白鷹町) ● 誰もが安心して、いつまでも暮らせるまちへ スマートシティ長井(長井市)</p>	
P5	<h4>資源循環</h4> <p>プログラム ながめやまバイオガス発電所(飯豊町) ～自然と共生する循環型社会を拓く 最強のローカル～</p> <p>プログラム ベレットマン(小国町) ～木質ペレットでエネルギーの地産地消を目指す 最強のローカル～</p> <p>コラム ● 小国町森林組合 木質チップ工場(小国町) ● 循環・ともに・土は生命のみなもと 長井市レインボープラン(長井市)</p>	
P6	<h4>山・水・森 地域の恵み</h4> <p>プログラム 長井市まち歩き(長井市) ～縦横無尽に走る水路が織りなす文化的景観ガイドと巡る最強のローカル～</p> <p>コラム ● 五感で感じるブナの森 温身平リトリートツアー(小国町) ● 木こりと歩く 広葉樹の森と薪割体験(飯豊町) ● 神秘的な絶景が広がる伝説の地へ 三淵渓谷通り抜け参拝(長井市) ● 大自然の景色も楽しむ 白川湖カヌー(飯豊町) ● 地上と上空から楽しむ 十分一山(南陽市)</p>	
P7	<h4>地域に生きる人</h4> <p>プログラム 雪室「克雪から利雪へ」(飯豊町) ～先人の知恵を現代に生かす 最強のローカル～</p> <p>コラム ● 自然にあらがわず、山と共に生きるマタギの狩猟文化(小国町)</p>	
P7	<h4>お互いを活かす多様性</h4> <p>プログラム 熊野大社(南陽市) ～次の百年へ、多様性を受け入れ時代とともに変化する 最強のローカル～</p> <p>コラム ● 長井一の宮、ライダーの聖地 總宮神社(長井市)</p>	
P8	<h4>オリジナル事前事後学習</h4> <p>最強のローカルを掲げて蓄積した、人の顔が見える情報発信</p> <p>① やまがたアルカディア観光局 関係案内所 ② 季刊誌『Arcadia』</p>	

やまがたアルカディアエリアが提供する教育旅行3大ポイント

1

中規模エリアだからなせる
密度の濃いプログラムと
プログラム間の効率的な移動

2

本誌掲載の7プログラムを
探究学習にそのまま活用可能な
「プログラムシート」としてご用意



3

ホームページ、季刊誌を
活用した探究学習
(事前事後学習に活用 P8参照)

最強のローカル オリジナル探究プログラム作成の手引き

やまがたアルカディアエリアでは、ローカル(地域)と密着した学校独自のオリジナル探究プログラムの作成が可能です。

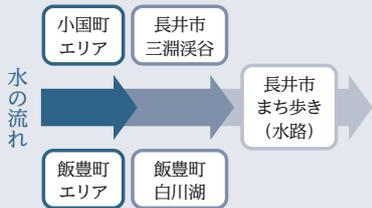
作成例 プログラム (p4~7) + コラム (p4~7) + オリジナル 事前事後学習 (p8) の組み合わせでコースが作成できます

探究学習ならではの組み合わせ例を以下に紹介します

一貫した視点

(例)水の流れ

根底のテーマを意識し、一貫した視点を得る



P6プログラム・コラム及びP8オリジナル事前事後学習参照

多面的な学び

同一の資源から多面的な学びを得る



P4~6 プログラム・コラム参照

対比・関連による学び

(例)森林資源の多面的な活用

エネルギーなど各種資源を生産地(見学体験)と消費地(購入や活用の体験)で対比・関連づけて学びを得る

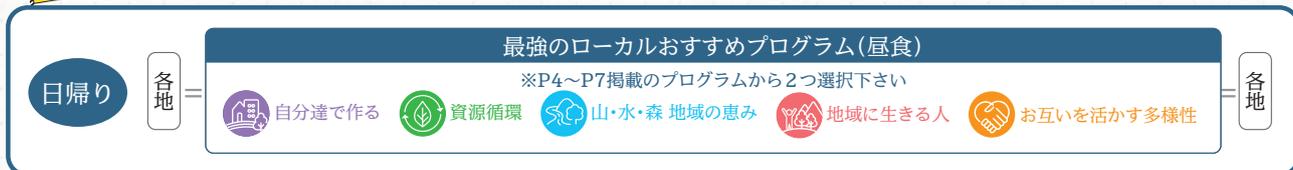
	民生	公共
森林空間・材木利用	小国町 温身平トリート	白鷹町 まちづくり複合施設
熱(暖房)利用	小国町 ベレットマン 飯豊町 薪割体験	白鷹町 まちづくり複合施設
発電用	小国町 木質チップ工場	

P4~6 プログラム・コラム参照

やまがたアルカディアエリア教育旅行モデルコース

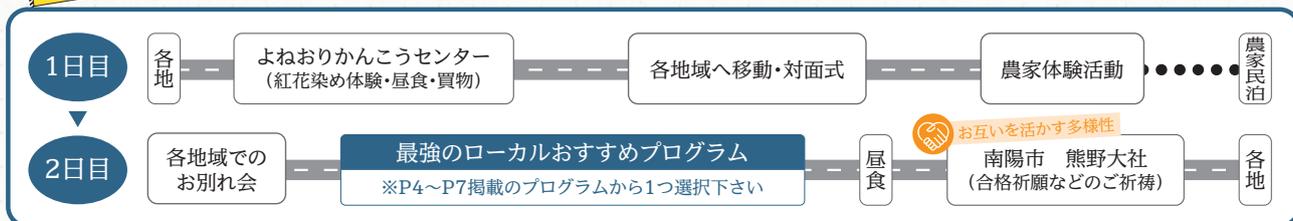
日帰り

山形・福島・宮城県内発



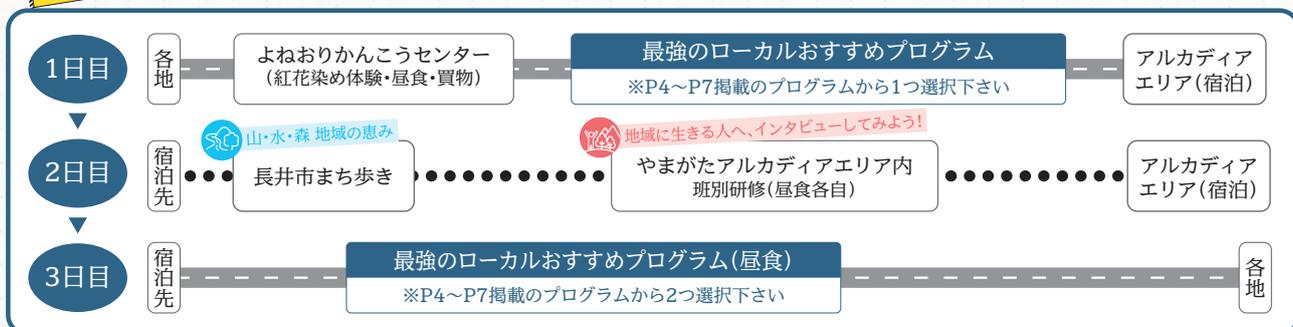
1泊2日

宮城県内・首都圏発



2泊3日

宮城県内・首都圏発



※各プログラムは受入人数に限りがあります。学校規模によって、入替制での実施となります。※首都圏からやまがたアルカディアエリアへお越しの際は、山形新幹線つばさ号を利用し赤湯駅で下車下さい。(所要時間は、東京駅から約2時間30分、大宮駅から約2時間10分です。)※赤湯駅からよねおりかんこうセンター・熊野大社まではバスで所要10分程度。
※プログラム料金は、消費税込みの金額となります。また、休業日(休館日)は年末年始、ゴールデンウィーク、お盆休みを省略している場合もあります。

農家民泊

やまがたアルカディアエリアを含む置賜地区では、農家民泊の受入を行っております。季節に合わせた農作業体験で食への興味関心や尊さを実感すると共に、民泊受入先との交流を通じてその土地の習慣や文化に触れ知り、コミュニケーション能力を養うことを目指します。

- ・実施時期/5月~10月
- ・対象/中学生・高校生
- ・受入人数/置賜地区で80名程度
- ・問い合わせ先/よねおりかんこうセンター TEL.0238-57-2140

置賜地区



プログラム

白鷹町まちづくり複合施設

～自分で作る、自分達で作る、地域で作る 最強のローカル～

SDGs No. **7 8 9 11 12 13 15 17**



町の公共施設が一体となった「白鷹町まちづくり複合施設」。町産材をふんだんに活用した木のぬくもりが感じられる高いデザイン性が特徴で、令和2年度木材利用優良施設コンクールで優秀賞である内閣総理大臣賞（最優秀賞）を受賞しました。施設を整備するに至った背景、地域資源の活用、雇用、コミュニティのあり方、行政と住民の協議の場など、災害に備えた人口減少社会におけるまちづくりについて学ぶプログラムです。

- 事前学習** 自分の住む地域の地域資源（自然、歴史、特産品、伝統技術等）について、調べてみよう。
- 現地学習** 白鷹町まちづくり複合施設が整備されるに至った経緯説明、館内見学。その後、製材、乾燥センター、植林現場の見学。
- 事後学習** 自分の住む地域の資源の生かし方や、将来に渡りどう活用すべきか、話し合いまとめてみよう。

- 受入人数** 10名～30名
- 体験時間** 2時間30分
- 受入可能時間** 9:00～17:00
- 受入可能期間** 5月～10月（土日祝休業）
- 対象学年** 小学生・中学生・高校生
- 料金** 1団体 10,000円（運営協力金 1団体3,300円別途要）
- 備考** 複合施設の説明・見学のみ場合は、60分で対応可能。

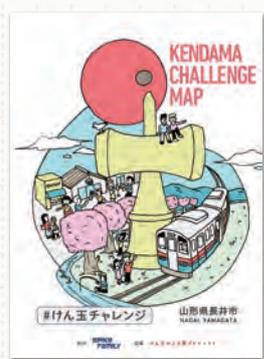


プログラム

山形工房×SPIKe

～けん玉で健康で活力ある地域づくりを目指す 最強のローカル～

SDGs No. **3 8 11 15 17**



長井市の市技はなんと「けん玉」。この「けん玉」を使って健康で活力ある地域づくりを目指しています。市民の熱量も高く2016年には、けん玉の基本技である大皿連続成功世界一のギネス記録114名を達成するほど。本プログラムでは、競技用けん玉の生産をてがける山形工房の工場見学、「けん玉ひろばSPIKe」でのけん玉オリジナルペインティングの体験等を通じて、全国的にも珍しい長井市の地域づくりについて学びます。

- 事前学習** 自分の住む地域や地域の近くに生産量日本一（日本一にしたいものでも可）がないか調べてみよう。
- 現地学習** 山形工房のけん玉工場見学、けん玉を活用した長井市の地域づくりの説明、SPIKeでけん玉オリジナルペインティング体験。
- 事後学習** 自分の住む地域や地域の近くで生産量日本一（日本一にしたいものでも可）を活用した地域づくりについて、話し合いまとめてみよう。

- 受入人数** 5名～15名
- 体験時間** 約2時間30分
- 受入可能時間** 1日2回 10:30又は13:30スタート
- 受入可能期間** 通年（土日祝休業）
- 対象学年** 小学生・中学生・高校生
- 料金** 1人 4,200円（ペインティングしたけん玉は、お土産としてお持ち帰り下さい。）
- 備考** 山形工房では、学校名等の名入れをしたオリジナルけん玉製作も可能です。卒業記念品等にも活用いただけます。

コラム



触れる資料館！ 白鷹町歴史民俗資料館 あゆみしる



体験例
稲の脱穀

白鷹町の江戸時代終わり頃から昭和までの仕事と道具（民具）を紹介しています。道具には作業中の課題をいかに解決してきたかという知恵と工夫が詰まっており、道具に触れながら、昔の仕事や暮らしを学び、今の生活について考える機会になるような展示とガイドを行っています。また、石臼での製粉作業や稲の脱穀作業（秋期のみ）を体験いただけます。



誰もが安心して、いつまでも暮らせるまちへ スマートシティ長井



無人店舗
スマートストア

長井市では、あらゆる分野でデジタル技術を活用し「誰もが安心して、住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまち」を目指す『スマートシティ長井実現事業』の取組を進めています。キャッシュレス型無人店舗「スマートストア」の運営や、本格的な設備を有するeスポーツスタジオ「Ne-st」の整備、デジタル地域通貨「ながいコイン」の流通等、全国に先駆けた取組を進めています。



プログラム



ながめやまバイオガス発電所

～自然と共生する循環型社会を拓く 最強のローカル～

SDGs No. **2 7 11**



日本三大和牛「米沢牛」の4割を生産する飯豊町。特産品である「米沢牛」の生産拡大を目指しているものの、農業従事者の減少、牛ふんの処理や発生する臭気対策等の解決すべき問題が山積していました。更に、東日本大震災を経験し非常時の電源確保をどうするかという新たな課題が発生しました。そのような状況下で、東北おひさま発電株式会社は設立され、地域特性を生かした資源循環を通してこれらの課題解決に向け取り組んでいます。

- 事前学習** 再生可能エネルギーの種類、特徴について調べてみよう。自分の住む地域で活用できそうな資源について調べてみよう。
- 現地学習** 「ながめやまバイオガス発電所」設立の経緯、概要説明及び施設見学。
- 事後学習** 自分の住む地域の資源を活用して、どのような循環型社会の構築ができるか話し合い、まとめてみよう。

- 受入人数** 5名～25名
- 体験時間** 60分
- 受入可能時間** 9:00～16:00
- 受入可能期間** 4月～11月(土日祝休業)
- 対象学年** 小学生・中学生・高校生
- 料金** 1人 1,800円
- 備考** 屋外を移動する為、雨天時は雨具の用意をお願いします。

プログラム



ペレットマン

～木質ペレットでエネルギーの地産地消を目指す 最強のローカル～

SDGs No. **7 8 11 12 13 15**



豪雪地帯小国町の灯油消費量は一世帯当たり年1,000リットル程。化石燃料に頼り、消費し続ける社会のままで良いのか？との疑問からペレットマンの歩みはスタート。目指すは、森林資源が豊富な町の特徴を活かしたエネルギーの地産地消と地域経済循環。暮らしの道具としてのペレットストーブを通して、今後のエネルギーのあり方を考えると共に、焚火×焼きマシュマロ体験では「炎(火)のある暮らし」の気持ち良さを体験します。

- 事前学習** 再生可能エネルギーの種類、特徴について調べてみよう。日本のエネルギー自給率やエネルギーをどこから調達しているか調べてみよう。
- 現地学習** 暮らしの道具としてのペレットストーブ活用によるエネルギーの地産地消に向けた取り組み説明。焚火×焼きマシュマロ体験。
- 事後学習** 自分の住む地域に最適な地産地消エネルギーについて、話し合いまとめてみよう。

- 受入人数** 5名～20名
- 体験時間** 90分～120分
- 受入可能時間** 9:00～17:00
- 受入可能期間** 4月～10月
- 対象学年** 小学生・中学生・高校生
- 料金** 1人 1,600円

コラム



小国町森林組合 木質チップ工場

地域の木材を木質チップに



日本の国土は約7割が森林で、その約7割が個人が所有する私有林です。森林組合は、森林所有者が組合員となって組織されている協同組合で、森林の管理や木材の販売を行っています。町の実に9割以上を森林が占める小国町の森林を管理するのが小国町森林組合。同組合では、未利用木材などから木質チップを製造し、バイオマス発電の原料として供給しています。



循環・ともに・土は生命のみなもと 長井市レインボープラン

収集所で週2回生ごみを回収



平成9年、長井市で、「台所と農業をつなぐ・ながい計画」「レインボープラン」はスタートしました。主に市内中心部である中央地区約5,000世帯から生ごみを回収し、センターに運び堆肥を作り、その堆肥を土に戻し豊かな土壌をつくる。そして、その土壌で生産された農作物を再び台所へと循環させるというものです。今後はさらに多様な循環の輪をつくるための取組みを検討しています。



プログラム



長井市まち歩き

～縦横無尽に走る水路が織りなす文化的景観
ガイドと巡る最強のローカル～

SDGs No. **6** **8** **11** **14** **15**

江戸時代から続く
立体交差水路



各地から豊富な水が集まる長井市。先人は、その豊富な水を利用して街中に水路を縦横無尽に張り巡らせ、治水と利水の両面で活用してきました。江戸時代には、最上川舟運で大いに栄え、商家群や数々の蔵がその繁栄ぶりを今に伝えています。これら水の利用に関する景観地と流通・往来に関する景観地という点が評価され国の文化的景観に選定されました。ガイドと共にまちを歩き、自然の恵みや文化的景観の継承について考えます。

事前学習 自分達の住む地域の地形の特徴やその特徴がもたらす恵について調べてみよう。文化的景観について調べてみよう。

現地学習 長井市の概要や国重要文化的景観について説明後、ガイドと共に長井市まち歩き。

事後学習 文化的景観をどうすれば維持・継承できるか話し合い、まとめてみよう。

- 受入人数** 2名～80名
- 体験時間** 1時間または2時間
- 受入可能時間** 9:00～16:30
- 受入可能期間** 通年(お盆、年末年始を除く)
- 対象学年** 小学生・中学生・高校生
- 料金** ガイド1名につき 1時間1,000円、2時間2,000円、バス乗車案内3,000円(運営協力金 1団体3,300円別途要)
- 備考** まち歩き対象箇所は、主に宮地区と小出地区の2地区。ガイド1名につき15名まで対応可能です。

コラム



五感で感じるブナの森 温身平リトリートツアー

なだらかで歩きやすい、
総延長5.5kmの遊歩道

磐梯朝日国立公園に位置するブナの森・温身平は、平成18年4月に全国初の森林セラピー基地®に認定されました。樹齢200年を超えるブナの森をセラピーアテンダントの案内のもと、耳を澄ませたり、森の中で寝転んで木を見上げたり、雨天時には濡れた木々や植物にみずみずしさを感じながら散策します。森の香りや木漏れ日に包まれて癒しのひとときを過ごしてみませんか。



神秘的な絶景が広がる伝説の地へ 三淵溪谷通り抜け参拝



神秘的なパワースポット三淵溪谷

長井ダム湖・ながい百秋湖の最上流に位置する三淵溪谷。高さ50mを超える断崖絶壁が川幅3～8mの兩岸に連なり、その長さは250mほど。置賜野川の主流により浸食された硬い岩脈は、神秘的な函型溪谷をなし空気感まで違ってきます。1000年前の悲運にまつわる伝説とともに水神様(龍神)を祀る神聖な場所でもあり、手を合わせて溪谷を通り抜けると生まれ変わったように心身もリフレッシュします。



木こりと歩く 広葉樹の森と薪割体験

木こりから森林の役割について学ぶ



数馬の森は、小さな林業を目指す飯豊町・中津川の森人会の会員が整備する森です。放置された森林を伐採して作業道を作り整備したことにより、のんびり散歩しながら気軽に森林に親しむことが可能となりました。二酸化炭素を吸収し、雨水を貯え、土砂の流出を防止し、水質を浄化するという森林の役割について学んだ後は、木こりの指導のもと交代で薪割を体験します。



大自然の景色も楽しむ 白川湖カヌー

(水没林時期の団体予約は要相談)

カヌーを漕ぐ手を休めて思わず深呼吸



洪水対策、農業・水道・工業用水の確保と発電を目的に白川ダムが完成し、上流に出現した湖は、白川湖と命名されました。飯豊の山並みに抱かれた大自然の中、鳥のさえずりに包まれながら白川湖をカヌーで巡ります。飯豊連峰からの雪解け水で水位が上がる春に出現する広大な「水没林」、立ち寄りだけでも一見の価値あり。夏の水遊び、秋の紅葉など四季折々の見どころも豊富です。



地上と上空から楽しむ 十分一山

十分一山から置賜盆地を一望



山形ブドウ発祥の地、南陽市赤湯。中でも、十分一山・鳥上坂の斜面に広がるブドウ畑は、この地域を象徴する光景です。十分一山の山頂からは、眼前に広がる置賜盆地の絶景を見渡せ、運が良ければ秋の早朝に盆地を埋め尽くす雲海に出会えることも。本格的に大空を満喫したい方は、パラグライダー体験フライトに挑戦し、360度フルオープン景色をお楽しみください。



プログラム



雪室「克雪から利雪へ」 ～先人の知恵を現代に生かす 最強のローカル～

SDGs No. **2 7 12 17**



積雪3mを越える飯豊町中津川地区。日々の除雪や屋根の雪下ろしなど、住民にとって多大な苦勞をもたらす雪。この厄介者の雪を逆手にとった先人の知恵「雪室」。今やそれは、単に自然のチカラで食品を長期保存する場所から、保存することにより糖度を増すなどの高付加価値食品への転換、保存した雪を活用した夏場の雪まつりなど雪そのものの価値を上げる為の保管庫へと進化しています。

- 事前学習** 冷蔵庫が無い時代人々はどのように食品を保存していたのか調べてみよう。クリーンエネルギーの種類や特徴について調べてみよう。
- 現地学習** 中津川地域や雪室の特徴、利用・管理方法などについて説明、雪遊び、雪室で熟成させた「雪室あまみ芋」等の食べ比べ。
- 事後学習** 自分の住む地域の地域資源について、どのようにすれば価値を向上させたり、観光誘客に繋がるか話し合いまとめてみよう。

受入人数 3名～20名 体験時間 80分 受入可能時間 10:00、13:00、14:00 受入可能期間 4月～11月(お盆・年末年始を除く)
 対象学年 小学生・中学生・高校生 料金 1人 2,600円
 備考 受入可能時間は相談に応じます。試食は雪室あまみ芋を基本とし、季節や出荷状況により他の商品となる場合がございます。

コラム



自然にあらがわず、山と共に生きる マタギの狩猟文化

マタギの方が営む
民宿の越後屋



12～13人でチームを組み役割分担して猟を行うマタギ。山・自然への畏敬の念を決して忘れず、山では山言葉を使い捕獲した獲物は全員で平等に分け合い余すことなく大切に命をいただくのが掟。また、山の生態系の頂点である熊を増やし過ぎないように適正に管理し、決して取り過ぎないなどして生態系を守っています。

プログラム



熊野大社 ～次の百年へ、多様性を受け入れ 時代とともに変化する 最強のローカル～

SDGs No. **8 11 17**



日本三熊野、南陽市の熊野大社。山形県最古の茅葺屋根の拝殿、神仏習合の歴史を物語る三尊仏をはじめとする文化財の数々。明治期の神仏分離令などの苦難を乗り越え、先人たちが大切に守り、受け継いできた文化財を次の百年へ受け継ぐ為、熊野大社が行っている取り組みから、多様性をどう受け入れどう文化財を守っていくかについて考えるプログラムです。

- 事前学習** 自分の住む地域の文化財について調べてみよう。茅葺屋根のメリット・デメリット、世界の普及状況について調べてみよう。
- 現地学習** 太々神楽の奉納、考古館見学、個人ごと「いいご縁」三十柱の神様めぐり。
- 事後学習** 自分の住む地域の文化財の新たな活用方法や、次の百年へ継承するには、どうしたら良いかを話し合い、まとめてみよう。

受入人数 20名～100名 所要時間 約80分 受入可能時間 9:00～15:00 受入可能期間 通年
 対象学年 小学生・中学生・高校生 料金 1人 2,300円(運営協力金 1団体3,300円別途要。お礼付き、「いいご縁」115円は別途各自払い。)
 備考 考古館の見学は、20名以上の場合入替制でのご案内となります。

コラム



長井一の宮、ライダーの聖地 総宮神社

寄付版の下に
貼られるバイク
ステッカー



創建1220年の歴史を有し、長井市の安寧と発展、治水を司る神として多くの信仰を集める総宮神社。源頼義が前九年の役(1051年～1062年)の戦勝祝と併せ、社殿を再建した際に軍士たちに獅子舞をさせたのが黒獅子の起源となった由緒ある神社。黒獅子舞は「むかで獅子」とも呼ばれ、沢山の舞手が幕の中に入り舞いますが、決して転びません。転ばないという験を担いで、安全祈願を行うライダーの聖地として全国から年間7,000台以上のバイクが集います。





やまがたアルカディア観光局のホームページを
事前事後学習に活用してみよう!

やまがたアルカディア観光局 関係案内所

やまがたアルカディア観光局では、ホームページ内に「関係案内所」のページを開設しています。
関係案内所では、この地に生まれ育った人、生まれ育ったこの地にUターンした人、結婚を機にこの地に来た人、
この地に魅せられて移住してきた人、地域おこし協力隊としてこの地で活躍する人など、
この地域が大好きで、この地を想い、人一倍仕事に情熱を注ぐ方たちを紹介しています。
キャリア学習をはじめ、事前事後学習に是非、ご活用下さい。

関係案内所の
記事



関係案内所 やまがたアルカディア観光局 検索

探究教育旅行 事前事後学習例



気になった人の記事を読み込んでみよう!

- ・訪問先周辺だから
- ・旅行のテーマと近いから
- ・自分の趣味・興味に近いから
- ・生き方が気になった/参考になったから



その人の気になった点をまとめてみよう!

- ・取り組みがSDGsや地域の持続可能性に繋がっている
- ・その人がそこに移住した/生活していることが地域の持続可能性を高めている
- ・その人の取り組み方に、秘訣があった!
- ・その人の価値観・人生観がこう面白い!



発表しあってみよう!

季刊誌『Arcadia』

やまがたアルカディア観光局では季刊誌『Arcadia』を定期的に発行しております。
紙面では、地域の多様性・魅力を大事にした特集を組んでいます。
また、中規模エリアならではの、SDGsとも共通するテーマや、地域探究としても学べる地域課題や地方創生の取り組み、
キャリア学習にも繋がるインタビュー記事など教育旅行の事前事後学習としては是非、ご活用下さい。

バックナンバーの
ダウンロード



季刊誌arcadia バックナンバー 検索

探究教育旅行 事前事後学習例

まずは調べてみよう!



- ・訪問先周辺
- ・旅行のテーマと近いもの
- ・自分の趣味・興味にそったもの
- ・生き方として参考になるもの
- ・写真がきれいで、行ってみたい!と心が動かされたもの



事前に計画してみよう!

その人に会う、そのスポットに行く
など、旅程に組み込めるかな?



事後にまとめてみよう!

訪問先とは違っても、記事から得られた
気づきをまとめてみよう!

- ・参考になった記事の視点
- ・記事と訪問先の共通点
- ・記事と訪問先の関連



2019年度 AUTUMN #01 P4~
特集1 熊野大社 尊崇集める「東北の伊勢」

プログラム名 **熊野大社**
~次の百年へ、多様性を受け入れ時代とともに変化する
最強のローカル~



2021年度 WINTER #10 P4~
特集1 最上川舟運 悠久の最上川 舟運で栄えた山の港町

プログラム名 **長井市まち歩き**
~縦横無尽に走る水路が織りなす文化的景観ガイドと巡る
最強のローカル~



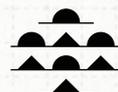
2022年度 SPRING #15 P12~
風ノヒト “風の人”が運ぶ、新たな文化 Nick Gallagher ニックギャラガー

プログラム名 **山形工房×SPIke**
~けん玉で健康で活力ある地域づくりを目指す
最強のローカル~



お問い合わせ

(一社)やまがたアルカディア観光局
〒993-0003 山形県長井市東町2番50 Tel. 0238-88-1831 Fax. 0238-88-1812
mail. info@arcadia-kanko.jp https://arcadia-kanko.jp/sdgs/



やまがた
アルカディア
観光局